

平成29年12月

AI(人工知能)活用の英会話アプリで地方のインバウンド対策を支援する企業へ投資！

～「ナントCVC投資事業有限責任組合(ナントCVCファンド)」による第1号投資案件～

株式会社南都銀行(頭取 橋本 隆史)は、株式会社ベンチャーラボインベストメント(代表取締役 山中 唯義 氏)と共同で今年6月に設立した「ナントCVCファンド」から、このたび第1号として、ジョイズ株式会社(以下「ジョイズ」、東京都渋谷区、代表取締役 柿原 祥之 氏)に対する投資を行いましたので、以下のとおりお知らせします。

●投資先の概要

企業名	ジョイズ株式会社
所在地	東京都渋谷区神宮前4-3-15 東京セントラル表参道219
設立年月	2014年10月
代表者	柿原 祥之
資本金	1億7,695万円
事業内容	人工知能ソフトウェア研究開発、英会話学習アプリケーションサービス「Terra Talk(テラトーク)」の運営・提供

●出資理由

ジョイズは、英会話学習アプリケーションサービス「Terra Talk(テラトーク)」を学校教材としてサービス展開することに加え、観光地などのインバウンド対策としてもサービス拡大を目指しています。ナントCVCファンドでは、以下の理由により、同社が提供するアプリサービスの拡大が当行営業地域内の経済発展に繋がるとの観点から投資を決定しました。

- 当行営業地域内の観光地や商店街、ホテルや旅館においてインバウンド(訪日外国人客)人口が全国的にも多い水準にあり、その対応に課題を持つ事業者が多いと予想されること。
- 課題の中でも「従業員に対する外国語教育」や「外国語に対応できる人材の確保」を重視している事業者が多いと考えられること。
- 同社が提供する「Terra Talk」は、AI(人工知能)が発音や表現のレベルを診断し、職種や場面ごとに用意された100以上のコースにて実践的な英語を学ぶことができるため、インバウンドへの対応力向上に寄与するツールであること。

【本件に関するお問い合わせ先】

法人営業部 コーポレートベンチャーキャピタル室 ^{うえむら}上村、^{まつしま}松嶋 TEL 0742-27-1670

【テラトークの活用先イメージ】



【テラトーク 概要】

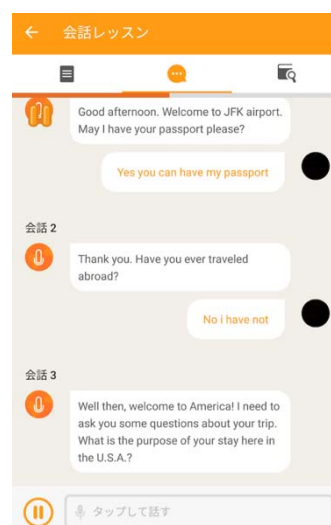
URL : <https://www.terratalk.rocks/ja/>

AI（人工知能）が発音や表現のレベルを診断し、聞く・読む・書くだけでなく話す能力まで含めた英語 4 技能を学習できる英会話アプリ。職種や場面ごとに 100 以上のコースがあり、「恋人との会話」「空港のバゲージクレーム」などの実生活のシーンに沿ったコースから、「ウェイター」「ソフトウェア・エンジニア」など職種別のコースまで 豊富なコースにより、実践的な英語を楽しく学べる点が特長。初級者から上級者までの幅広い英語学習者が効率的に英語力を身に付けることのできるサービスとして、現在世界 136 カ国に利用者を広げている。提供開始は、2016 年 2 月。

学習機能	単語ドリル、リスニング、スピーキング 学習進捗測定機能、ダッシュボード機能
料金	無料（有料プランあり 税込 1,950 円/月）
英会話学習コース数	88 種類（2017 年 2 月現在） ▼人気コースランキング 【趣味・実用部門】 1 位：ワールドトラベラー、2 位：新米バックパッカー、3 位：hey! タクシー！ 【ビジネス部門】 1 位：新社会人、2 位：ソフトウェア・エンジニア、3 位：スター営業
収録単語数	約 50,000 語（うち、重要単語ドリルでは約 10,000 語収録）
収録例文数	約 150,000 例
対応言語	英語、日本語
ユーザー分布国数	136 カ国
ユーザー平均 TOEIC スコア	545 点 目安：打ち解けた状況で、“How are you?” “Where do you live?” “How do you feel?” といった簡単な質問を理解できる（TOEIC 公式サイトより）



▲コース選択画面



▲スピーキングの練習画面

※ダウンロード URL :

<https://itunes.apple.com/jp/app/terratalk/id1114037031?l=en&mt=8> (iOS 版)

<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.joyz.terratalk> (Android 版)